

# Voilà! C'est la vie!

ボワラ  
カメルーンからこんにちは  
2023年11月 N°20 (vight)  
ビ  
JICA 海外協力隊 2021 年度 3 次隊 小島由紀子

わたし すむばふいあ きせつ いま うき こうはん まいにち あさ よる  
私の住むバフィアの季節は今、雨季の後半。毎日、朝や夜にたくさん雨が降っています。強い雨が降ると停電になる  
ことも多く、今日は久しぶりにパソコンを開くことができました。  
今回は、食に関連して、カメルーンの子どもたちが休み時間に食べているものを紹介します。

## ねえねえ、なにを食べているの？

カメルーンのほとんどの学校では、給食がありません。また、朝7時30分からの授業のために、朝ごはんを食べずに登校する子もたくさんいます。給食もありません。でもそれではお腹が空いてしまいますよね。そんなとき子どもたちは、グラウンドのお店に行き、おこづかいで食べ物を買って食べています。どんな食べ物があると思いますか？

### しょうがっこう 小学校

やすみじかん  
休み時間は1日に、  
なかやすみ10じ 10じ30ぶん  
中休み10時～10時30分  
ひるやすみ12じ30ぶん 13じ 2かい  
昼休み12時30分～13時 の2回！



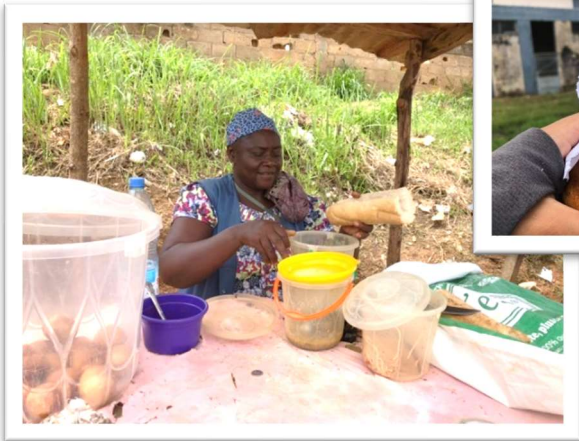
やすみじかん  
休み時間になると、グラウンドにあるお店には子どもたちがたくさん集まります！



みせ  
お店では、おばさんたちが、朝早くから作ってきたベニエ（ドーナッツ）やピーナッツのおかしなどを売っています。



1つ 25Fcfda (約5円) ~ 100Fcfda (約25円) くらい。どれも子どもたちがおうちからもらってくるおこづかいで買うことができます。



なかでも、フランスパンのサンドイッチは、好きな具を選ぶことができるので、私のお気に入りです！

ゆでたまご、魚のオイルづけ、煮込んだあずき、スパゲッティ、煮込んだインゲンやニンジンなど、たくさんの具材を用意してあるので、そこから好きなものをお願いして、フランスパンにはさんでもらいます。パンの大きさも、食べたい分だけ選ぶことができます。

ようち園には、おやつじかんの時間があります。  
 食べる時間じかんは、1日に2回！  
 おやつ：9時～9時30分ころ  
 お昼：11時～11時30分ころ

## ようち園



つくえの上に、水とうと持ってきた食べ物を出して、楽しいおやつじかんの時間です♪みんな夢中で食べます。



おうちの人がおべんとう箱げこに、フライド・ポテトやフライド・バナナ、ごはんやスパゲッティと煮込んだあずきなどを入れてくれていることが多いです。フランスパンのサンドイッチを食べている子もいます。



「先生、あげる！」と、ちぎった食べ物を差し出してくれる子もたくさんいます。お友達とこうかんしたり、もらったりして食べている子もいて、楽しい時間です。



日本では給食や弁当べんとうがあたりまえだけれど、カメルーンのような国もあるんだね。世界にはどんなお昼あひるの時間があるのかな？



# カメルーンでみーっけ！



この写真をじっくり見て考えてみよう！  
道路の工事をしているよ。どんな作業をしているかな？



これはバフィアの道路の工事の写真です。街のみんなが一番たくさん使う道路ですが、土の道なので雨が降ると、道がぼこぼこになってしまい、車もバイクも、まるで山道を走っているようでした。歩くときにも、足元をよく見ないと大変！

ところが最近、道路をきれいにする工事が始まりました。街の人もきっとこれで安心です。

でも・・・よく見てみると、日本でよく見るような機械は使っていません。道路をたいらにするのも、人の手で。道路にブロックを並べるのも手作業。道路にしくためのコンクリートも、日本だったらタンクローリーなどに入れて運びますが、ここでは砂利とコンクリートの粉と水をスコップで混ぜていました。

とても大変な作業です。それでもカメルーンの職人さんたちは、街の人たちのために毎日、一生懸命おしごとをしています。

ほかにも、日本では機械で作業しているようなことであっても、カメルーンでは手作業で行っている場面をよく見かけます。カメルーンの人たちのパワフルさと、がんばる力はすごいなあといつもおどろかされます。そしてまた、見えないところでみんなのために汗を流してくれている人がいるのは、日本もカメルーンも同じだなと思います。

